



10月24日(日)、今年で3回目となる“IBARAKI フットボールデー2010 in カシマ”をト伝運動公園にて開催いたしました。昨年好評だったイベントはもちろん、新たなる試みとして「3・4・5・6歳児サッカー教室」「Jリーグキャラバンスタンプラリー」を実施、1,600名(参加者のみ)を超える方が1日サッカーに触れ合いました。



# IBARAKI フットボールデー 2010 in カシマ

## 開会式



## 3歳児・4歳児・5歳児・6歳児サッカー教室

親子サッカーでは「子供だけでなく、親子でサッカーの楽しみを共感する」ことを最大テーマに全員が楽しめる雰囲気の中で実施することが出来ました。

5歳・6歳クラス、3歳・4歳クラス共、20組前後の親子が参加。3歳・4歳クラス親子サッカー教室は初めての試みでした。

開始前から雨が降り出しとても寒くなってしまいましたが、参加者・スタッフ共にとっても元気良く全員で盛り上げることが出来たので、寒さも吹き飛びました。最後の子どもチームv s大人チームの試合ではお母さん達の気合が凄く11-4で大人チーム大勝。大人の凄さを感じながらも最後まで笑顔の耐えない楽しい1日になりました。



## ファミリーフットサル

今回も多くのファミリーの参加があり、36チーム、260名以上の方々がサッカーを楽しみました。その中の2チームは個人参加のチームで初めて会う方同士の交流もありました。家族内のチームはもちろん様々なチーム構成もあり、プレーに白熱し、どのコートからも元気な笑い声が聞こえました。今回のファミリーフットサルは勝敗は決めず純粋にサッカーを楽しむことに重点を置いたので、家族全員の記憶に残るイベントになったのではないのでしょうか。



## レディースサッカー教室

県内外から30名の高校生以上の女性が集まりました。サッカー教室では、ドリブル練習を行い、最後にゲームを実施。ドリブル練習ではコーチの言うポイントを意識して行っておりました。ゲームでは、特別「ゴールを決めてみんなで喜ばないと1点にならない」というルールを決め、かなり盛り上がりました。また各チームにコーチが入り、コーチへも積極的に挑んでいく光景が見られました。

今年も多くの方が参加しました。今回は本来であれば室内で行われるポディーコンバットやヨガ教室を行いました。ポディーコンバットでは、テンポの速い音楽に合わせてシャドーボクシングをするものです。参加者のほとんどは動きについていくのがやっとの状態に汗だくになっていました。その後、休憩を挟みヨガ教室に移りました。先ほどまでとは違いゆったりとした音楽に合わせてストレッチをしたり、ヨガ特有の呼吸法でリラックスしていました。



## 健康講座



## 本田泰人サッカー教室

1年生～3年生の各学年20名を超える元気いっぱいの子供が参加。サッカー教室の内容は、サッカーの基本であるボールを【止める・蹴る・運ぶ】のトレーニングを2種類に分けて実施。子供達は真剣に本田コーチのアドバイスを聞き、積極的にチャレンジしていました。試合はアントラースの前座試合で行う「ピッチでマッチ」形式で行いました。1つのボールより複数のボールを入れることで1人の参加者がボールに触れるチャンスを増やすのが狙いです。トレーニングで学んだドリブルやキックで積極的に本田コーチに挑んでいく選手が多かったのが印象的でした。

子供達が将来夢を見ている「プロフェッショナル」との経験を今後に活かして欲しいと思います。



## Jリーグキャラバン

Jリーグキャラバンとは、サッカーの要素を取り込んだ「サッカーアトラクション」です。多くの子供から保護者の方までの参加がありました。サッカー初心者への参加もあり、これぞビギナーズラック。記録更新の一幕もありました。途中、雨のハプニングもありましたが、参加者は途絶えることなく大盛況でした。



## シニア大会

シニア大会では、3チームの参加があり、20分ハーフのリーグ戦を行いました。今回参加した各チームはレベルが非常に高く、ゲームの中ではプロ顔負けのプレーの連続。特に1対1の場面では真剣勝負で、観戦者やスタッフから歓声が上がっていました。しかし、時間が経つにつれ運動量が落ちて、終了のホイッスルが鳴ると同時に地面に寝転んでしまう方が多く見られましたが、大いに楽しんでいました。



## ファンタジスタ検定

JFAチャレンジゲーム「めざせファンタジスタ！」ステージ7～9の検定会を実施。県内の子供達約300名が参加しました。限られた時間の中で集中して何度も挑戦していました。ステージ7を合格した子は多くいましたが、なかなか8・9に合格する子は少なく、苦手な足でのジャグリングに苦戦していました。難しかったけど楽しかったなどの声を多く聞き、次の検定会が待ち遠しい様子でした。



## お楽しみ抽選会・閉会式



## ハンディキャップサッカー

今回は100名以上の参加がありました。昨年の30名から倍以上増えました。最初に簡単な鬼ごっこから始まり、次にボールフィーリングとウォーミングアップをしました。十分に身体がほぐれたところで、2人組みのボールキープゲームをしました。「ボールを簡単に失わない」をテーマとし、真剣さがあって勝負にこだわった練習が出来ました。また、ゴールを何ヶ所にも設置し、DFをつけてドリブルでゴールを通過させるゴール数を競わせた練習も行いました。最後には毎年恒例の学校対抗のサッカーを実施。パワフルなサッカーで圧倒されました。